

令和 8 年度三浦市消防団員用防火衣一式仕様書

1 概要

この仕様書は、三浦市が令和 8 年度に整備する消防団員用防火衣一式について必要な事項を定める。

2 整備防火衣一式内訳

(1) 防火衣 20 着

船山株式会社製 Lumilective セパレート型

(2) 防火帽（しころ付き）20 個

船山株式会社製 FKT-1101R

3 性能

(1) 防火衣

ア ISO 規格の ISO11613 に準拠した性能以上のものとする。

イ 防火衣は、消防団員がより安全に消火活動等を行うことが出来る機能を有するとともに、快適性、運動性等団員の活動性を容易にするための機能を有するものであること。また、防水性能及びヒートストレス対策等快適性能を有し、軽量化されたものとする。

ウ 防火衣に使用する材料、付属品は全般にわたって十分に検査が施され、この仕様書の全てを満し、仕上がりが優良な製品であること。破れ等が懸念される指定箇所に強材料が取り付けられていること。表地の素材はメタ系アラミド及びパラ系アラミドの織物とし、紫外線等による劣化を防ぐためにパラ系アラミドが表に出てこない二重織り構造とすること。

エ 上衣及びズボン共に遮熱効果のあるインナーを付属するものとする。

(2) 防火帽（しころ付き）

ア 防火帽、しころは、消防団員がより安全に消火活動等を行うために求められる機能を有すること。

イ 防火帽は、労働安全衛生法（昭和 47 年法律第 57 号）第 42 条の規定に基づく保護帽の規格（平成 3 年国勢労働省告示第 39 号）に適合するものとし、製造・組み立ては日本規格表示認定工場（JIS 認定工場）で行うものとする。

4 仕様

(1) 防火衣

ア 上衣とズボンはセパレートタイプとする。

イ 上衣の背部に漢字及び英字で消防団名を表示すること。文字部は反射テープとする。（参考図）

文字デザイン、サイズ及び表示位置は別途協議する。

ウ 上衣内側には、所属記載用片布を縫い付ける。

エ 上衣前合わせは、コイルファスナー（YKK 製）による開閉式とし、その部分を覆うこと。

オ 上衣には概要図のとおり反射テープ及び蓄光テープ（5分間の光照射により、その後8時間発光が持続するもの）を縫い付けること。

カ 外衣の素材混紡率は次の範囲内とする。

（ア）メタ系アラミド繊維 74%～78%

（イ）パラ系アラミド繊維 20%～24%

（ウ）その他 0%～4%

キ ズボンは、上衣とセット製品としてメーカーのカタログ等に掲載されているものであり、材質が上衣とおおむね同じもの。

ク 上衣表生地の主な色はベージュとし、ズボン表生地の主な色は紺及び濃紺とする。

（2）防火帽

ア 防火帽は超軽量であり、別途協議し決定する帽体色表面に指定の消防団用前章を強固に貼り付け、左右に消防団名を入れたものとする。内側に衝撃吸収ライナー、ヘッドバンド等の装着体及び可動式の顔面保護板を取り付け、帽体下部の外周部にしころを取り付ける。

また、物体の飛来または落下による危険及び墜落による危険から装着者の頭部を保護する構造及び性能を有するものとする。

イ 形状等

（ア）本体（帽体）

a 表面は滑らかで、堅牢であること。

b 外面は塗装を施し、さらに表面をクリア塗装仕上げとする。

c 本体色は別途協議し決定する。

（イ）周章

帽体周囲に階級線（赤スコッチ反射テープ）を形状に合わせて貼り付けること。

（ウ）徽章等

帽体前面中央に、消防団章を貼り付ける。

（エ）消防団名表示

帽体左右に白文字で漢字及び英字により指定寸法で表示する。貼り付け後、クリア加工を施すこと。（参考図）

（オ）役職表示

後頭部に階級別ステッカーを貼付すること。なお、階級ステッカーは傷が付きにくいように表面にラミネートをかけること。

階級別及びデザインについては、別途協議する。

（カ）掛け金具

帽体後部中央に半月環状の掛け金具を取り付けること。

（キ）所属表示

左右両側及び後頭部に所属表示ステッカーを貼付すること。所属ステッカーは傷が付きにくいように表面にラミネートをかけること。

所属別及びデザインについては、別途協議する。

ウ 着装体

(ア) ハンモック

かぶり深さを調整できる。補助ハンモック付きとする。

(イ) ヘッドバンド

回転式調節方式により、頭回りに応じて、概ね52cm～64cmまでの範囲で調節が可能。

(ウ) ガイドシート

ガイドシートにしころ取付用として、押しホック（オス）を6個取り付けるものとする。

(エ) 内装カバー

頭部全体にクッション性、通気性及び耐久性に優れた素材を内装体全体に着脱可能な方法で取り付けること。

エ あご紐

(ア) あご紐は、片側をワンタッチバックルで着脱できるものとし、反対側を二重リングで締め付け、容易に着脱が出来、ぐらつきのない、確実に締め付け出来るものとする。

(イ) 二重リングには、あご紐と同素材を用いた、つまみを取り付け、締め付けたあご紐を、スムーズに開放できる構造とする。

オ 着装体固定リベット

着装した状態で、着装体固定リベットと、着装者の頭部が直接接触しないこと。

カ 顔面保護板

(ア) 前面からの注水に対し顔面を保護できる構造とし、視界の妨げとなる、ゆがみ等がないこと。

(イ) 帽体から円滑に引き出せ、引き出した状態でぐらつきを防止するロック機構を設けること。

(ウ) 下側端面は透明な縁ゴムで保護すること。

(エ) 収納した状態で、中央部の下がり10mm以下とし、両端は視野の障害とならないこと。

キ しころ

(ア) FKT-1101Rに取り付けられるものであること。

(イ) 耐炎耐熱性に優れ、軽量かつ柔軟性があり防水性に透湿性を兼ね備えたものであること。

(ウ) 素材混紡率は次の範囲とする。

メタ系アラミド繊維74～78%の範囲

パラ系アラミド繊維20～24%の範囲

その他0～4%の範囲

(エ) 透湿防水生地

アラミド繊維の織物にPTFEフィルムをラミネートした構造とする。

(オ) 形状

- a しころのインターフェイスは防火帽との接合する隙間がなく、シールド面を下げた状態で顔面を隙間なく密閉できる構造であること。
- b 表生地と透湿防水層を重ね合わせた三層構造とする。
- c 前合わせは面ファスナー止めとし、しころが防火帽のシールドから外れないようにすること。
- d 折返しは面ファスナー止めとする。
- e 防火帽への接続はドット釦止めとし、釦を取り付ける箇所へ補強を講じる。
- f 見返しへ所属記載用片布を縫い付ける。

(カ) しろこの色は、別途協議し決定する。

5 数量・サイズ

- (1) 防火衣上衣・ズボン・防火帽（しころ付き）で一式とし 20セット
- (2) サイズは、市が指定した団員について受注者が採寸し、その団員に合うものとする。

6 納入場所

三浦市防災危機対策室（三浦市初声町下宮田5-11）

7 納入期限

令和9年3月26日（金）

8 その他

本仕様に規定されていない事項については、市担当者と協議し指示を受けること。

検査検収後であっても不良品及び不良箇所については受注者が全て責任を持って無償で修理または交換すること。（保証は、納入後1年とする。）